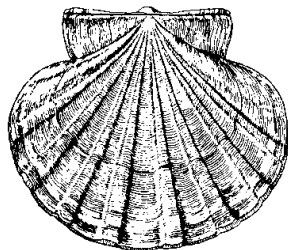


平成30年度ホタテガイ採苗通報(第3報)

平成30年5月2日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
 E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 各調査点で小型～大型幼生が確認されました。
- ・ ホタテガイ母貝の生殖腺指数は10%程度まで低下し、産卵はほぼ終了したものとされます。
- ・ 産卵終了に伴い、今後、浮遊幼生は増加すると思われます。
- ・ そろそろ採苗器の投入に向けた準備を始めましょう。

《調査結果の概要》 調査日:5月1日(月)

- ・ 調査地点の表層水温は13.5～14.5℃, 10m水温は11.5～13.1℃であり、昨年より表層, 10m水温ともに約3℃高い値でした。
- ・ 只越(唐桑)及び泊浜(歌津)でも浮遊幼生調査を始めました。
- ・ 各調査点で小型～大型の浮遊幼生が確認されました。
- ・ 岩井崎及び大前見(大島)ではホタテガイのほかムラサキイガイ(シウリガイ)幼生も増加しました。
- ・ 付着稚貝数につきましては次回からお知らせする予定です。

表 浮遊幼生調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムラサキイガイ等) 幼生数 個体/m ³
			250ミクロン未満 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)	
只越(唐桑) 5/1	13.5/12.3	10m曳	14	3	107
		20m曳	6	1	62
岩井崎 5/1	14.1/11.6	10m曳	9	1	31
大前見(大島) 5/1	14.5/11.5	10m曳	10	0	68
泊浜(歌津) 5/1	13.7/13.1	10m曳	8	1	22

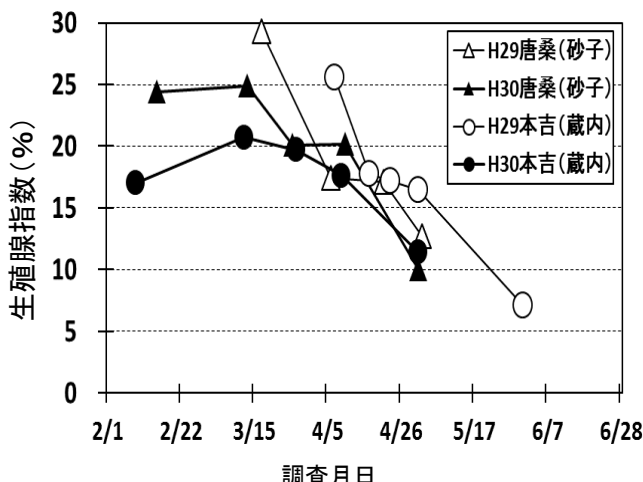


図 生殖腺指数の推移

県外情報

青森県(5/2)

- ・ 陸奥湾における浮遊幼生の出現数は西湾, 東湾ともに平年値より多い状況。
- ・ 西湾では採苗器の投入の完了を, 東湾では連休までに投入完了を呼びかけ。

岩手県(4/27)

- ・ 浮遊幼生調査を開始。
- ・ 小型・大型幼生が出現しているが少数であり, 採苗器の投入時期には至っていない。

次回の通報発行は5月10日(木)の予定です。